

別 冊

地域振興県土警察常任委員会資料

(平成27年2月13日)

1 第3回米子駅南北自由通路等整備事業協議会の概要について

【道路建設課】……1ページ

県 土 整 備 部

第3回米子駅南北自由通路等整備事業協議会の概要について

平成27年2月13日
道路建設課

「第3回米子駅南北自由通路等整備事業協議会」(県・米子市・JR西日本米子支社:事務局米子市)を2月10日に開催し、米子市から基本計画の検証状況に関する報告を受け、その内容及び今後の予定・課題等について協議しましたので、その概要を報告します。

開催日 平成27年2月10日(火)
出席者 JR米子支社副支社長、総務企画課長ほか
米子市 副市長、建設部長ほか
鳥取県 総轄監、米子県土整備局長ほか

1 協議結果

(1) 基本計画の確認事項等

①自由通路等の施工計画(別図参照)

第1段階 仮駅の設置

- ・駅東側ビル1階を想定、時期:H30年度以降を想定

第2段階 JR支社ビル等の撤去

- ・自由通路建設の影響範囲となるJR支社ビル東側の約7割の撤去を想定

第3段階 新駅舎、自由通路、駅南広場の建設

第4段階 新たな駅ビルの建設

- ・時期:新駅舎と同時に建設するか、少し遅れて建設するかは未定

○課題 新たな駅ビル内の施設内容等については今後の検討課題であることを確認した。

②概算工事費の検証状況

JR米子支社が平成24年度に提示した概算工事費(約42億円(税込(5%)))については、米子市がコンサルタントに委託して検証中であるが、次の理由により2割程度増額となる見込みである。

(i) 物価高騰

- ・労務費、資材費の約1割以上の上昇

(ii) 自由通路北側の階段位置の見直しに伴う面積増等

- ・自由通路面積の約140m²増、JR支社ビル撤去範囲の増、駅南広場面積の約1400m²増

(iii) 消費税率の増(5%→8%)

なお、補償費などについては、次年度の調査において検討予定

(2) 関連事項

①米子市中心市街地活性化計画との調整

- ・新たな駅ビルをはじめとする米子駅周辺施設は、米子市のにぎわい創出や県西部地域の活性化に重要な施設となることから、中心市街地活性化計画と十分に調整していくことを確認した。

②米子商工会議所主催の検討会との連携

- ・2月3日に米子商工会議所から米子市に対し、米子商工会議所主催の「(仮称)米子駅及び周辺地域活性化検討会」を設置して本協議会に提案を行いたい旨申し入れがあったとの報告が市からあった。これを受け協議会としてその提案を協議していくことを確認した。

③地元説明・パブリックコメントの実施

- ・市から今年4月以降に目久美町自治会等の地元説明を開催するとともに、パブリックコメントを行い、自由通路や駅南広場の計画など事業についての幅広い意見を聞く予定との報告があった。

- ・県は、商工会議所主催の検討会等からの意見も踏まえて実施するよう提案した。

④駅北広場の検討

- ・市と県は、高速バス乗り場(追越レーン)や貸切バス待機スペースの問題等について、県の施設(県道米子広瀬線等)を含めた改善案を平成27年度に検討することを確認した。
- ・バス乗り場のバリアフリー化や一般車の送迎機能についても引き続き協議会で検討していくことを確認した。
- ・米子市から、駅前地下駐車場の機械撤去整備のための詳細設計等を平成27年度から実施する予定との報告があった。

⑤支社機能の存置

- ・県からJR米子支社を米子に残していくよう再度強くJRへ要請した。JRからは新たな支社ビルを建てて移転するか、新たな駅ビル内に存置するかは検討中との報告があった。

2 今後の予定

引き続き調整会議(三者の課長級)を開催し、今年度末を目途に基本計画の検証を終え、平成27年度から予備設計等に着手する。次回の協議会は4月を予定。

- ・平成27年度 予備設計(地質調査含む)、補償予備調査(計約1億円)
- ・平成28年度 都市計画決定(自由通路及び駅南広場)
- ・平成29年度 詳細設計
- ・平成30年度 工事着手

自由通路等の施工計画



